

レースっていいよね

第33回 ～またまた旅情編～

## GO！ US・TOURの巻

### 其の壱 「アメリカ再発見」

またアメリカへ行ってきた。いつものワシントン州。理由はいくつかあるけど、その最もたるものは、友人の牧場へ行くこと。なのだ。その主はリンダとニックという、以前はワシントン州でNASCARのレースをしていた夫婦で、今はレースから足を洗い(この場合、「足を洗う」という表現は正しいのか?)大自然の中で過ごしている。

今まで数回、ワシントン州にはのべ数ヶ月にわたる滞在はしていたが、今回は同じ州ながらも、実はシアトル近郊から約300マイル以上離れたカナダの国境付近へ足を延ばさねばならない。

いつもの空港から高速5号でシアトルを眺めながら、近郊の街、REDMONDへ行く。この街はかつて滞在していた懐かしい街。そして、このサイトのホスト会社「PSP」社もここにある。

しかしとりあえず、まずはショッピングだ。何故って、服買わなきゃならない。

私はいつもアメリカへは服を持っていかない。直接現地で仕入れるのだ。その方が荷物を軽く出来るしデザインや色と共に、安い(これが一番!)、てな訳でTARGETに直行。(INDYのスポンサーで有名ね)その後PSPへ挨拶なんかをして・・・。

それはともかく、北へ北へ約300マイルの旅。換算すると、480キロ以上。途中、カスケード山脈で霧と雪に視界を奪われながらも、紅葉の中クルマはひた走る。とにかく北へ北へ。

ちなみに、今回借りたレンタカーはフォードのフォーカス。レンタの中では一番小さいサイズでも、日本人には結構大きめに感じる。さすがアメリカ。エンジンパワーもあるし、とにかくキャビンスペースがあるのが嬉しい。ただし、足回りは好きになれなかった。

デジタルチックなクルマで、いつもオンかオフか。逆に、長距離ドライブだと疲れなからレンタカーとしては良いかもね。それに、オートパイロットも付いてるし。以外とこれが便利で、坦々と同じペースで走ってくれるから燃費も良いし、楽ちん！このクルマ、助手席ドアのシーリングが悪くて雨の日に床が浸水するという、笑えるおまけ付きではあったけどよく走ってくれました。

さて、約6時間ほどで目的地 Oroville に到着。速度制限がほとんど60マイルだから、まあこんなもんでしょ。

ここはカナダ国境から約4マイルの小さな街。小さいけど、豊かに感じる良い街だ。

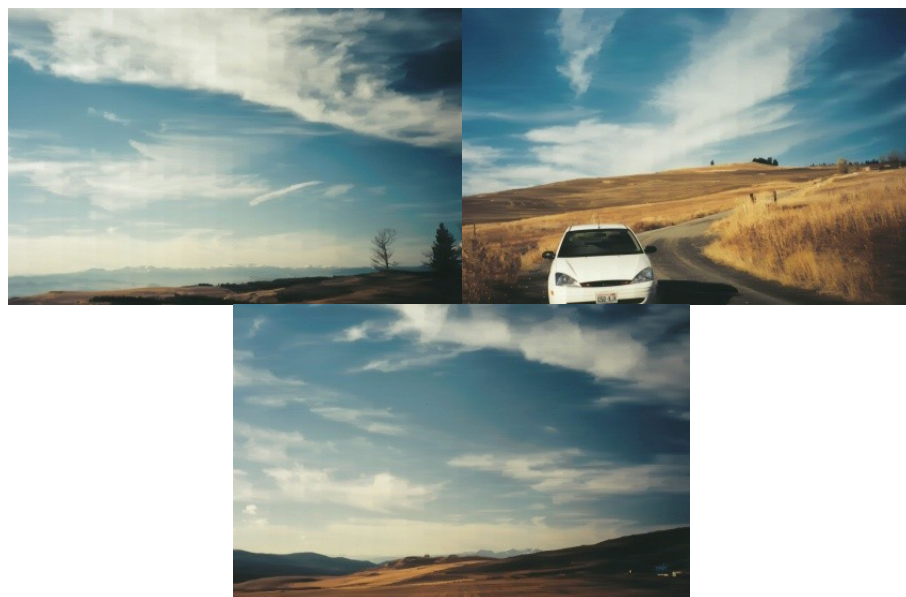
ところで道中も勿論だけど、この辺は景色がスゴイ。まさに「大自然の懐に抱かれる」といった様相で、シアトル近郊の「日本と変わらない」環境に比べると、これがホントのアメリカなのかも知れないな、と感慨深い。

リンダとニック、そして2匹の犬にも無事再会を果し(特にリンダは2年振り!)ホントに何より、何より。土産に持って行った京都の「お香」も気に入ってくれたみたいだし。

彼らの牧場へは Oroville から更に山を上り、東へ15マイルほど。あたり一面牧草地で、何にも無い。とにかく無い。

目に見える物は勿論、ひとたびクルマを降りてエンジンを切ると、音さえも無い。これにはビビる。マジで。静寂が支配する、大自然の中の自分を感じる、本当に平和な時間しか存在しない。

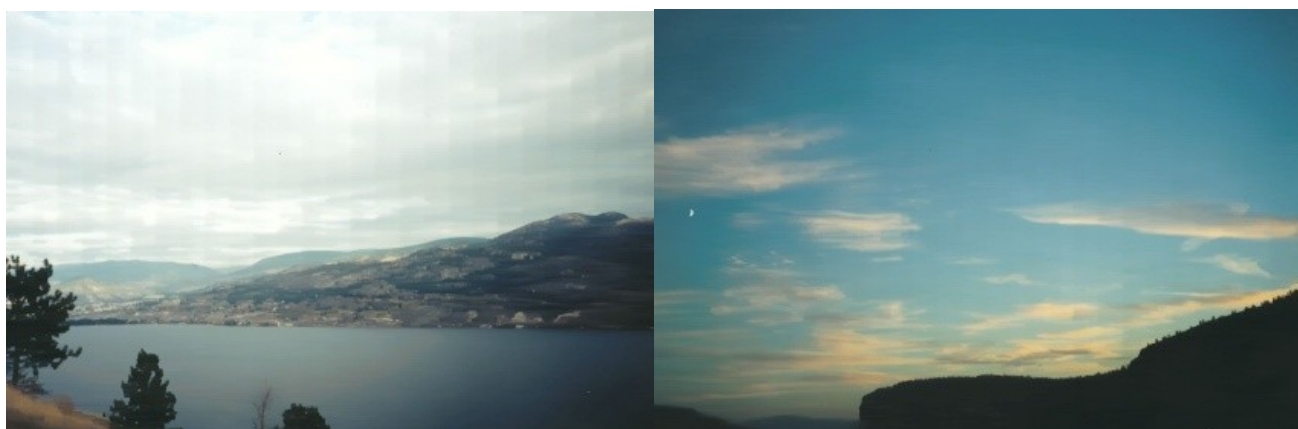
とりあえず、多くは語らずに写真を載せておこうと思う。



牧場近所から撮影。遠くにカスケード山脈が見える。



97号を運転しながら撮影。北へ北へと道は続く。



左はカナダオカノガン湖。残念ながら、未確認生命体『オゴポゴ』は見つけれなかった・・・。  
右はカナダからの帰路にて撮影。夕日が美しい(月も見えている)。